



カリフォルニアの風

サンフランシスコ日本語補習校 平成 29 年 10 月号

授業参観に多くの保護者訪れる



10月14日(土)、中高部サンフランシスコ校、サンノゼ校の両校で授業参観が行われました。多くの保護者が訪れ我が子の授業を受ける姿を熱心に参観していました。本校では、授業参観後に保護者の皆様に感想等を書いて頂いていますが、ほとんどの授業において、好評価を頂きました。しかし、お褒めの言葉だけではなく、授業の課題を的確に捉えた感想もあり、先生方にとっては授業改善に生かすうえでの参考となっています。以下、保護者感想からの引用です。

Q：本日の授業で生徒の様子をどのように感じられましたか。

>先生の話ちゃんと聞いて授業に取り組んでいると思います。>グループで楽しそうに協力して学習していました。>おしゃべりすることもなく、全生徒が授業に集中していてすごいと思いました。グループでの活動も仲良く、皆積極的で素晴らしいです。

Q：本日の授業で良いと感じられたところはどこですか。

>この時間のめあてが明確で生徒が何をすればいいか分かって落ち着いて活動していました。自分たちの作品で学び合いができているところがとても深い学びの授業であったと思います。>外来語を日本語にすぐに言い換えられる国語力に感心しました。グループごとに協力する席の配置がよいと思いました。

Q：感想があればお願いします。

>証明を始める前になぜ、三角形の合同を証明するのか(使うのか)を説明するともっと良いと思います。>先生が最初に今日することをアウトラインしてから始めるとアメリカ育ちの生徒は授業によりフォーカスできると思います。>数学は苦手にしていますが、〇先生が一生懸命教えて下さっているのを拝見して家庭学習をもっとサポートしていかなくてはと思いました。〇先生ありがとうございます。

>>>授業改善進む<<<

本校は、新学習指導要領の全面実施に向けて、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を推進しているところであります。そのためか、今回の授業参観ではグループ学習、ペア学習、学びあい及び生徒に発表の機会を多く持たせる授業が展開されていました。生徒が主体的に学習に向かう姿を見ていると授業改善が着実に進んでいることを感じました。